

神奈川県におけるムスジイトンボの記録

岸 一弘

Kazuhiro Kishi: Record of *Cercion sexlineatum* (Selys, 1883)
(Odonata: Coenagrionidae) in Kanagawa Prefecture

はじめに

ムスジイトンボ *Cercion sexlineatum* (Selys, 1883) は、宮城県以南の本州、四国、九州及び琉球列島に分布する暖地性の種類で、神奈川県内では東京湾及び相模湾沿いの地域で記録されている。県内では1960年代後半に比較的まとまって記録されている(松木・新井, 1967, 1970; 石渡, 1969)ものの、その後は記録が減少し(佐々木ほか, 1989), 神奈川県レッドデータ生物調査期間中(1992~1994年)にはまったく記録されなかったため、絶滅危惧種に位置付けられている(荻部ほか, 1995)。

ところが、1996年を境に再び本種の記録が得られるようになった。本報では、県内における本種の記録について整理すると共に、最近になって得られた生態的知見についても触れてみたい。

文末となったが、本種の記録についてご教示いただいた槐 真史氏、未発表データをご提供いただいた田中和徳氏、梅田 孝氏に感謝申し上げます。

記 録

凡例

- 1) 記録は、文献記録、未発表記録を一括して市町村別に配列した。
- 2) 未発表記録については、記録頭数、記録地、記録年月日、記録者の順に配列した。なお、筆者自身による記録については、記録者名を省略した。

[川崎市] 新丸子(松木・新井, 1970); 川崎区殿町(多摩川)(大森, 1981. 原報では澱町); 3♂1♀採集, 川崎区浮島, 19.VIII.2000, 田中和徳
[横浜市] 鶴見区二ツ池(石川, 1999) 金沢区野島町(石渡, 1969); 金沢区六浦町(石渡, 1969; 大場・石渡, 1979); 1♂採集, 鶴見区二ツ池, 17.VII.2000, 梅田 孝
[横須賀市] 2♂2♀採集・15♂3♀目撃(2♂2♀: 連結中), 長井一丁目轡堰, 14.VIII.1997; 6♂4

♀目撃(2♂2♀: 連結中), 轡堰, 16.VIII.1997
[三浦市] 南下浦町小松ヶ池(松木・新井, 1970; 川島, 1986; 焼田, 1989; 川島, 1993); 城ヶ島(佐々木, 1982; 川島, 1990)
[鎌倉市] 笛田(荻部ほか, 1995)
[藤沢市] 辻堂西海岸三丁目(岸, 1999; 藤沢市教育文化センター, 1999); 終齢1ex. 採集(同日1♀羽化), 辻堂西海岸三丁目辻堂海浜公園, 20.V.1999; 18♂1♀目撃(1♂1♀: 連結産卵中), 辻堂海浜公園, 12.IX.1999(図5); 4♂2♀目撃(2♂2♀: 連結中), 辻堂海浜公園, 30.IX.1999; 2♂目撃, 辻堂海浜公園, 4.X.1999; 10♂目撃, 辻堂海浜公園, 27.VI.2000
[茅ヶ崎市] 2♂採集・1♂目撃, 下町屋三丁目, 21.VII.1999
[寒川町] 倉見(佐々木ほか, 1989); 宮山(佐々木ほか, 1989)
[平塚市] 田村(佐々木ほか, 1989)
[大磯町] 生沢東池(佐々木ほか, 1989)
[海老名市] (中新田)(神奈川県内広域水道企業団, 1998); 4♂1♀目撃(1♂1♀: 連結中), 中新田, 9.XI.1997; 1♂採集・2♂目撃, 中新田, 1.VI.1998; 3♂目撃, 中新田, 27.VII.1998
[厚木市] 4♂1♀採集・多数目撃(4♂4♀: 連結産卵中), 下依知, 11.VIII.1997(図4); 多数目撃, 下依知, 18.VIII.1997(図6); 2♂1♀採集・10♂5♀目撃, 下依知, 3.XI.1997(16時には睡眠に入っていた); 多数♂3♀目撃(1♂1♀: 交尾中, 1♂1♀: 連結中), 下依知, 9.XI.1997; 2♂採集・多数目撃, 下依知, 27.VII.1998; 多数目撃, 下依知, 17.VIII.1998; 1♂採集, 関口, 29.VII.1996(図3); 1♂目撃, 関口, 1.VIII.1996; 1♂採集, 関口, 20.VII.1997
[小田原市]; 1♀採集, 桑原, 14.VI.1999

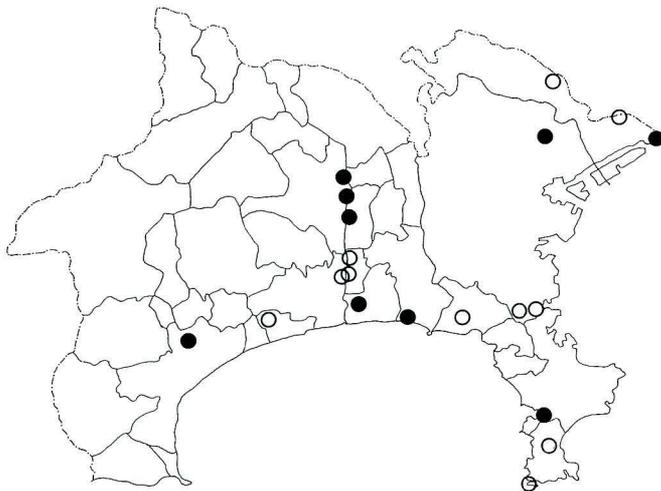


図1. 神奈川県におけるムスジイトンボの記録地。○：1995年以前の記録地，●：1996年以降の記録地。

分布状況

神奈川県において本種が記録されている地域を地図上に示すと、図1のとおりとなる。1995年以前は沿岸部に限って記録されていたが、1996年以降は沿岸部だけでなく、厚木市下依知、厚木市関口、海老名市中新田といった内陸部でも記録が得られるようになってきている。記録個体数及び記録地点数の変化は、図2のとおりである。1960年代後半には川崎市、横浜市でまとまった記録が得られた（松木・新井，1967，1970；石渡，1969）が、その後は1980年代後半を除きわずかの記録しか得られなかった。ところが、水質が悪化したり、水生植物が減少がしているにもかかわらず、1996年以降のわ

ずか5年間に9か所で記録が得られており、最近になって分布域が明らかに拡大している様子が伺える。また、厚木市下依知を始めとして、横須賀市長井一丁目響堰、藤沢市辻堂西海岸三丁目辻堂海浜公園ではかなりの個体が記録されており、個体数もこれまでにないほど増加している。

棲息環境

記録が得られているのは、沿岸部の池と相模川のワンドである。厚木市下依知、厚木市関口、海老名市中新田といった相模川のワンドの生息地にはオオカナダモなどの沈水植物が繁茂しているが、辻堂海浜公園内の人工池は無植生に近く、従来考えられていたよりも環境に対する順応性は大きいものと考えられる。

ただ、生息地の環境は必ずしも安定しておらず、とりわけ、本流とつながっているワンドは水環境としては極めて不安定である。1998年には、10月に通過した台風10号などによる大雨のために相模川はかなり増水し、流路やワンドの形状が著しく変わり、厚木市下依知では、増水した水がワンドを飲み込み、大部分のワンドは土砂に埋まり、一部は本流とつながり消失した。

成虫の出現期

佐々木ほか（1989）では、「成虫は5月中旬から10月中旬にかけて記録されている」と記述しているが、最近の調査では11月上旬の記録も複数得ら

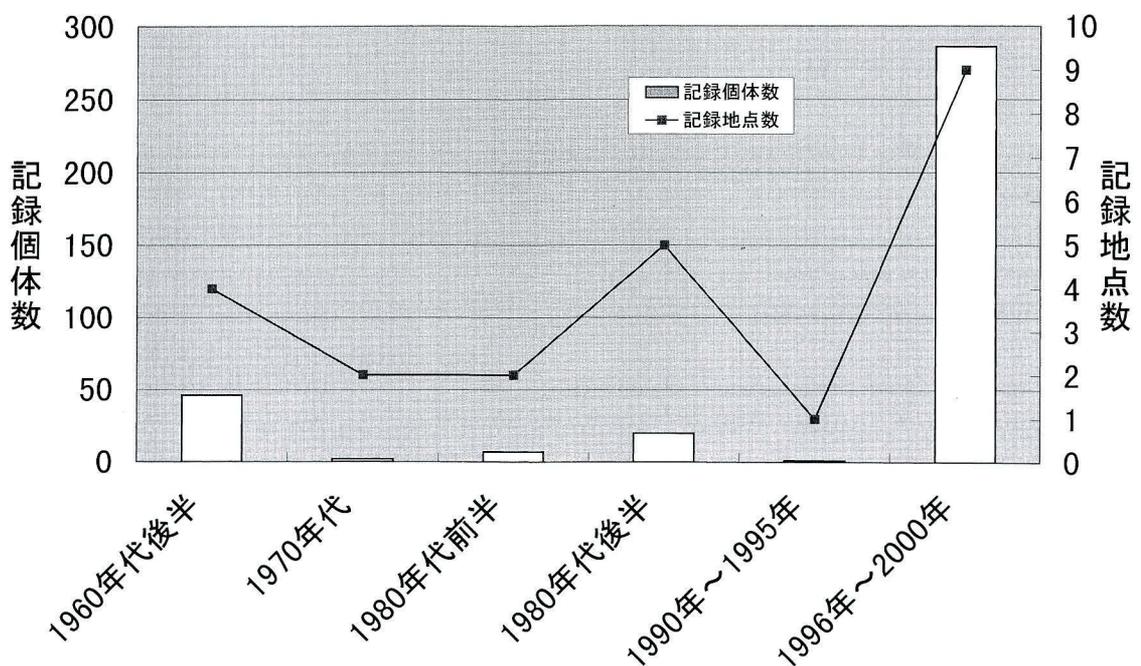


図2. 神奈川県におけるムスジイトンボの記録の変化。

れている。これは、発生個体数が増加したことに起因するものと思われる。厚木市下依知では、上記のとおり11月9日にも多数の個体が記録されており、より遅い時期まで成虫が見られるものと推測される。

異種間連結に関する記録

イトトンボ科、ヤンマ科、トンボ科などでは時折異種間連結の事例が報告されているが、本種においても以下のとおり異種間連結が観察されている。

- 1) 1997年8月18日、厚木市下依知において本種♂とセスジイトトンボ♀が連結するのを観察した。ただ、連結時間は短く、すぐに離れてしまった。
- 2) 1998年7月27日、厚木市下依知においてクロイトトンボ♂と本種♀が連結するのを観察した。ただ、上記と同様に連結時間は短かった。

幼虫の記録

県内では、これまで幼虫の記録は報告されていなかったが、上記のとおり、1999年5月20日に藤沢市辻堂西海岸三丁目辻堂海浜公園で終齢幼虫を採集することができた。

おわりに

分布状況の項で述べたように、本種は1996年以降明らかに分布を拡大し、個体数もこれまでにないほどの増加を見せている。この原因を特定することは容易ではないが、幼虫の棲息する水環境が悪化しつつある中で分布拡大・個体数増加が起きていることを見れば、クロコノマチョウやシロヘリクチブトカメムシなどの南方系種の昆虫類と同様に、近年の温暖化傾向がその引き金となっていると考えるのが妥当であろう。

今後も、県内における本種の分布がどのように推移するか、注意深く見守っていきたい。

引用文献

- 藤沢市教育文化センター, 1999. 藤沢の自然3—身近なエビ・カニ・クモ・昆虫のなかまたち. p.57. 藤沢市教育文化センター, 藤沢.
- 石川 一, 1999. 神奈川県横浜市鶴見区二ツ池の蜻蛉相. 神奈川虫報, (126): 31-33.
- 石渡裕之, 1969. 三浦半島北部のトンボ類. 神奈川虫報, (31): 19-24.
- 神奈川県内広域水道企業団, 1998. 平成9年度相模取水施設に関する動植物調査結果について報告書, pp.4-1-4-35. 横浜.
- 荻部治紀・岸 一弘・大森武昭, 1995. トンボ類. 神奈川県レッドデータ生物調査報告書, pp.187-198. 神奈川県立生命の星・地球博物館.
- 川島逸郎, 1986. 三浦市小松ヶ池でのオオヤマトンボの記録. かまくらちょう, (14): 22.
- 川島逸郎, 1990. 城ヶ島のムスジイトトンボとクロスジゲンヤンマ. かまくらちょう, (25): 25-26.
- 川島逸郎, 1993. 三浦半島のトンボ相. かまくらちょう, (30): 1-23.
- 岸 一弘, 1999. 茅ヶ崎・藤沢のトンボ類. 文化資料館調査研究報告, (7): 23-42.
- 松木和雄・新井 裕, 1967. 神奈川県東部のトンボ類. 神奈川虫報, (22): 18-22.
- 松木和雄・新井 裕, 1970. 神奈川県内のトンボ資料. 神奈川虫報, (33): 2-56.
- 大場信義・石渡裕之, 1979. 三浦半島のトンボ. 横須賀市博物館資料集, (3): 1-15.
- 大森武昭, 1981. 神奈川県産トンボ類調査報告. 神奈川県昆虫調査報告, pp.157-177. 神奈川県教育委員会, 横浜.
- 佐々木彰, 1982. 城ヶ島のトンボ. 神奈川虫報, (66): 35.
- 佐々木彰・平子順一・岸 一弘・荻部治紀, 1989. 神奈川県内のトンボ相 I. 神奈川虫報, (90): 67-86.
- 焼田理一郎, 1989. 三浦市小松ヶ池のムスジイトトンボとチョウトンボの記録. 神奈川虫報, (89): 27.

(茅ヶ崎市文化資料館)



図3. 静止中の♂, 厚木市関口, 29. VII.1996.

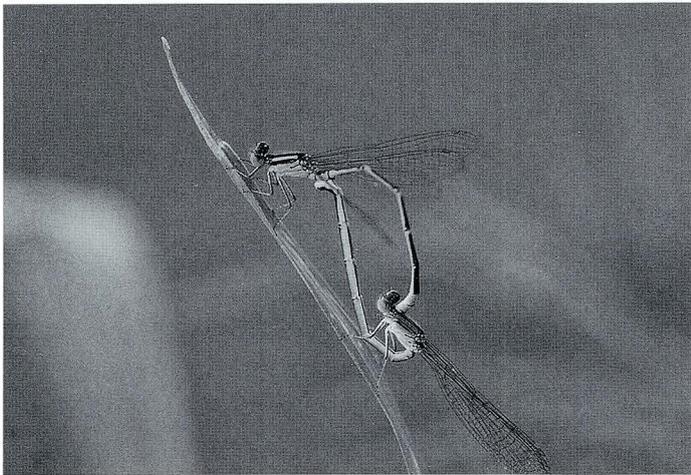


図4. 交尾中の個体, 厚木市下依知, 11. VIII.1997.

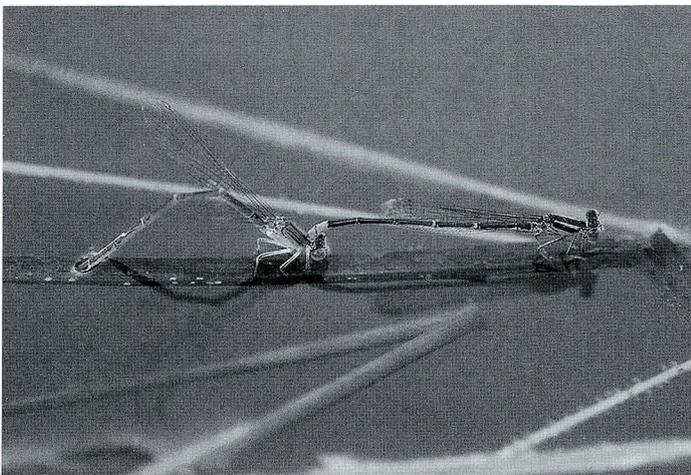


図5. 水面に浮かぶイネ科植物の枯草に連結産卵中の個体, 藤沢市辻堂西海岸三丁目・辻堂海浜公園, 12. IX.1999.



図6. オオカナダモに連結産卵中の個体(♀は潜水している), 厚木市下依知, 18. VIII.1997.